

公立大学法人青森県立保健大学中期計画（修正案）の概要

中期計画の期間（P 1）

平成 20 年度から平成 25 年度まで

大学の教育研究等の質の向上

1 教育

1) 学生の育成（P 1）

学士課程 （旧 1～3）	No 1	リベラルアーツ教育（教養教育）の重視	旧 No3, 10, 11 を統合整理
	No 2	専門教育の充実	記載事項を修正
大学院課程 （旧 4～8）	No 3	院生の実践的研究能力の育成	記載事項を修正
	No 4	博士後期課程の教育研究体制の改善	記載事項を修正
	No 5	院生の研究促進	記載事項を修正 旧 No7 を削除
	No 6	連携大学院の構築	記載事項を修正

2) 教育内容等（P 8）

教育プログラム の再編 （旧 9～11）	No 7	第 4 次カリキュラムの編成	旧 No1, 9, 12 を統合整理
教育方法の改善 （旧 12～16）	No 8	成績評価基準の整備	記載事項を修正
	No 9	G P A 制度	記載事項を修正
	No10	学部長リスト、学長リスト	記載事項を修正
	No11	学習知識と技能の到達度評価方法の開発	記載事項を修正

3) 教育の実施体制（P 11）

教員の教育能力 の向上 （旧 17～20）	No12	学生による授業評価の実施	記載事項を修正
	No13	ピア評価の実施	記載事項を修正
	No14	教育業績評価の実施	記載事項を修正
	No15	F D 研修の実施	記載事項を修正
教育環境の整備 （旧 21～23）	No16	教員の授業分担の公平性の確保	旧 No21, 67 を統合整理
	No17	学部内の連携体制の充実	記載事項を修正
	No18	専門性を備えた教務学生事務の支援	No18 新設 旧 No71 から分離独立
学習環境の整備 （旧 24～27）	No19	図書館の充実	記載事項を修正
	No20	教育資源の機能集約	記載事項を修正
	No21	サテライトの継続	記載事項を修正
	No22	大学スペースの有効活用	記載事項を修正

学生の受入れ (旧 28 ~ 32)	No23	入学者選抜方法の見直し	記載事項を修正
	No24	高大連携の推進	記載事項を修正
	No25	大学院の長期在学コースの設置	記載事項を修正
	No26	単位取得退学者の修了制度の導入	記載事項を修正
	No27	学生募集活動事業の実施	記載事項を修正
学生への支援 (旧 33 ~ 37)	No28	学生窓口体制の充実	記載事項を修正
	No29	学生への健康指導及び管理の充実	記載事項を修正
	No30	授業料免除制度、奨学制度	記載事項を修正
	No31	学生の自主的活動の支援	記載事項を修正
	No32	良き「伝統」と「誇り」の醸成	記載事項を修正
学生へのキャリア支援 (旧 38 ~ 39)	No33	就職・進学支援の強化	記載事項を修正
	No34	国家試験対策事業の実施	記載事項を修正

2 研究 (P 2 5)

研究内容 (旧 40)	No35	学科横断的・学際的プロジェクト研究の推進	記載事項を修正
研究水準の向上 及び研究成果の 活用 (旧 41 ~ 45)	No36	産学官連携や学内外共同研究の推進	記載事項を修正
	No37	研究水準及び研究成果の向上	旧 No42, 43 を統合整理
	No38	教員研究費に係る制度設計	記載事項を修正
研究実施体制等 の整備 (旧 46 ~ 47)	No39	研究活動基盤の整備	旧 No46, 47, 62 を統合整理

3 地域貢献 (P 3 0)

地域連携の強化 (旧 48)	No40	キャリアアップ教育の実施	記載事項を修正
情報提供 (旧 49 ~ 51)	No41	教育研究成果に係る情報提供の充実	旧 No49, 50, 51 を統合整理
国際交流 (旧 52 ~ 56)	No42	国際交流関係機関との連携による国際交流の推進	記載事項を修正
	No43	国際交流に関連した公開講座等の開催	記載事項を修正
	No44	海外教育機関等との国際交流の推進	記載事項を修正
	No45	国外における研究研修活動の促進	記載事項を修正
	No46	留学生等の修学支援	記載事項を修正
人材供給 (旧 57)	No47	学生の就職活動への支援	記載事項を修正

業務運営の改善及び効率化（P 3 6）

運営体制の改善 （旧 58～59）	No48	業務運営に関する目標管理体制の構築	記載事項を修正
	No49	監査業務体制の整備	記載事項を修正
教育研究組織の 見直し （旧 60～62）	No50	地域ニーズの調査	記載事項を修正
	No51	他大学との連携による教育研究活動の活性化及び高度化の推進	旧 No23, 61 を統合整理
人事の適正化 （旧 63～68）	No52	優れた教育研究者の確保	記載事項を修正
	No53	人事評価システムの整備	記載事項を修正
	No54	事務職員に対する研修制度の導入	記載事項を修正
	No55	教職員の定数管理計画の策定及び適正配置	記載事項を修正
	No56	事務職員の計画的な配置	記載事項を修正
事務等の効率 化・合理化 （旧 69～71）	No57	事務組織の見直し	記載事項を修正
	No58	事務の集約化及び効果的な外部委託の実施	記載事項を修正
	No59	プロパー職員の計画的な配置及び専門性の育成	記載事項を修正
広報活動の推進 （旧 72）	No60	効果的な広報活動の推進	記載事項を修正

財務内容の改善（P 4 7）

外部研 究資金 その他 の自己 収入の 増加	教育関 連収入 (73)	No61	学生納付金等の見直し	記載事項を修正
	研究関 連収入 (旧 74 ～75)	No62	外部研究資金の積極的導入	No44, 74 を統合整理
		No63	共同研究、受託研究費及び奨学寄附金の獲得の推進	記載事項を修正
	財産関 連収入 (76)	No64	宿泊施設に係る料率の見直し及び大学施設の有料開放の推進	記載事項を修正
経費の抑制 （旧 77～81）	No65	「コスト削減プラン」の構築	記載事項を修正	
	No66	管理運営経費の縮減	記載事項を修正	
	No67	学内情報システムに係る管理体制の合理化	記載事項を修正	
	No68	契約期間の複数年度化及び調達方法の見直し	記載事項を修正	
	No69	人件費の縮減	記載事項を修正	
資産の運用管理 の改善 （旧 82～83）	No70	資産の運用管理体制の構築による資産の延命	記載事項を修正	
	No71	資産の学内外での共同利用及び地域開放の推進	記載事項を修正	

自ら行う点検及び評価並びに情報の提供（P 5 5）

評価の充実 （旧 84～87）	No72 中期目標・中期計画達成のための評価体制の確立 旧No84,86,87を統合整理	
	No73 第三者評価機関による評価の実施	記載事項を修正
評価結果の活用 （旧 88）	No74 改善計画の策定	記載事項を修正
情報提供 （旧 89～90）	No75 教育に関する成果・効果の検証及び公表 旧No89,90を統合整理	

その他業務運営（P 5 9）

施設設備の整備、活用等 （旧 91～92）	No76 施設設備の省エネ化	記載事項を修正
	No77 施設のあり方・活用方策への多様な意見の反映及び地域への開放	記載事項を修正
安全管理 （旧 93～95）	No78 危機管理に係る意識啓発	記載事項を修正
	No79 情報セキュリティポリシーの策定	記載事項を修正
	No80 個人情報の保護	記載事項を修正
人権啓発 （旧 96）	No81 人権教育の推進	記載事項を修正
法令遵守 （旧 97）	No82 法令遵守活動の推進	記載事項を修正

その他（P 6 5）

予算総額	10,776 百万円（平成 20 年度～平成 25 年度）
収支計画総額	11,170 百万円（平成 20 年度～平成 25 年度）
資金計画総額	10,776 百万円（平成 20 年度～平成 25 年度）
短期借入金の限度額	2 億 5 千万円
重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画	なし
剰余金の使途	教育研究の質の向上並びに組織運営及び施設設備の改善等に充てる。
施設及び設備に関する計画	なし
人事に関する計画	省略
積立金の処分に 関する計画	なし
その他の事項	なし